

■コメント

1. 腸管出血性大腸菌感染症

1件(O157)の報告があり、今年の累計は21件となりました。

腸管出血性大腸菌感染症は、例年、10月ごろまでは多発する傾向にあります。また、子どもと高齢者は重症化しやすいので、特に注意が必要です。

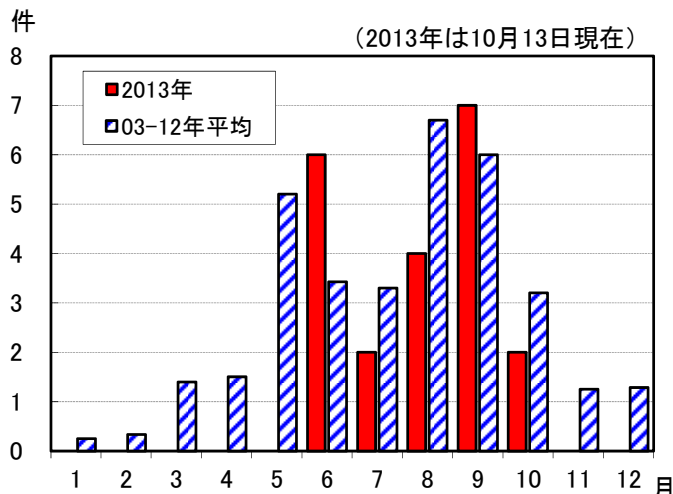
予防のため、食品は十分に加熱し、手洗いの励行を心がけましょう。

2. RSウイルス感染症

定点当たり0.61人と、前週と比べやや減少していますが、例年11月～翌年3月ごろにかけて流行しており、全国的にも増加傾向にあることから、注意が必要です。

RSウイルス感染症は年齢を問わず繰り返し感染しますが、年齢が低いほど重症化しやすいため、乳幼児は早めに医療機関を受診することをお勧めします。

腸管出血性大腸菌感染症の月別報告数



■定点把握感染症報告状況(週報対象)

疾患名	報告数	定点当たり	平均過去5年間(注)	発生記号	疾患名	報告数	定点当たり	平均過去5年間(注)	発生記号
インフルエンザ	-	-	1.72		ヘルパンギーナ	11	0.48	0.09	
咽頭結膜熱	11	0.48	0.15	◁	流行性耳下腺炎	12	0.52	0.63	
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	18	0.78	0.69	◁	RSウイルス感染症	14	0.61	0.52	◁
感染性胃腸炎	77	3.35	3.32	▷	急性出血性結膜炎	1	0.13	0.03	
水痘	18	0.78	0.68	◁	流行性角結膜炎	5	0.63	0.68	
手足口病	20	0.87	0.49	▷	細菌性髄膜炎	-	-	0.03	
伝染性紅斑	-	-	0.07		無菌性髄膜炎	2	0.29	0.09	
突発性発しん	18	0.78	0.50		マイコプラズマ肺炎	-	-	0.49	
百日咳	-	-	0.15		クラミジア肺炎(オウム病を除く)	-	-	-	

急増減	↑	↓	前週と比較しておおむね1:2以上の増減
増減	↗	↘	前週と比較しておおむね1:1.5～2の増減
微増減	↗	↘	前週と比較しておおむね1:1.1～1.5の増減
横ばい	→		ほとんど増減なし

報告数が少数の場合などは、発生記号を記載していません。

インフルエンザ定点数(小児科定点を含む)	36
小児科定点数	23
眼科定点数	8
基幹定点数	7

(注) 過去5年間の同時期平均(定点当たり)

■全数把握感染症報告状況

類型	疾患名	報告数	累計	備考
2	結核	4	160	女性(10歳未満)・1人、男性(40歳代)・1人、女性(60歳代)・1人、女性(80歳代)・1人
3	腸管出血性大腸菌感染症	1	21	女性(10歳代)・O157
5	侵襲性肺炎球菌感染症	1	3	女性(50歳代)

■ 定点把握感染症報告状況(週報対象)の推移

報告数	広島市	第37週 第38週 第39週 第40週 第41週	インフル エンザ	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ 球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギナ	流行性耳下腺炎	RSウイルス 感染症	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ 肺炎	クラミジア肺炎
報告数	広島市	第37週	-	21	22	99	10	40	-	8	1	16	5	28	-	16	-	2	1	-
		第38週	-	15	9	69	26	27	1	5	-	17	5	16	-	14	-	2	-	-
		第39週	-	15	14	99	14	21	-	8	-	6	7	18	1	10	1	2	-	-
		第40週	-	16	20	78	31	19	-	13	-	13	6	16	-	8	-	2	1	-
		第41週	-	11	18	77	18	20	-	18	-	11	12	14	1	5	-	2	-	-
定点当たり	広島市	第37週	-	0.88	0.92	4.13	0.42	1.67	-	0.33	0.04	0.67	0.21	1.17	-	2.00	-	0.29	0.14	-
		第38週	-	0.65	0.39	3.00	1.13	1.17	0.04	0.22	-	0.74	0.22	0.70	-	1.75	-	0.29	-	-
		第39週	-	0.65	0.61	4.30	0.61	0.91	-	0.35	-	0.26	0.30	0.78	0.13	1.25	0.14	0.29	-	-
		第40週	-	0.70	0.87	3.39	1.35	0.83	-	0.57	-	0.57	0.26	0.70	-	1.00	-	0.29	0.14	-
		第41週	-	0.48	0.78	3.35	0.78	0.87	-	0.78	-	0.48	0.52	0.61	0.13	0.63	-	0.29	-	-
	全国	第39週	0.02	0.29	0.72	2.62	0.44	1.87	0.04	0.48	0.01	0.40	0.23	0.94	0.01	0.61	0.02	0.06	0.33	0.02
		第40週	0.03	0.29	0.96	3.00	0.51	1.71	0.04	0.59	0.01	0.33	0.23	1.03	0.01	0.54	0.02	0.04	0.36	0.03

■ STD(性感染症)・基幹定点報告状況(月報対象)の推移

報告数	広島市	8月	STD(性感染症)定点												基幹定点											
			性器クラミジア 感染症			性器ヘルペス ウイルス感染症			尖圭コンジローマ			淋菌感染症			メチシリン耐性黄色 ブドウ球菌感染症			ペニシリン耐性 肺炎球菌感染症			薬剤耐性アシネ バクター感染症			薬剤耐性 緑膿菌感染症		
			総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女
報告数	広島市	8月	27	25	2	6	3	3	9	7	2	10	10	0	33	20	13	0	0	0	0	0	0	3	3	0
		9月	23	17	6	6	2	4	11	11	0	21	20	1	34	19	15	1	0	1	0	0	0	0	0	0
定点当たり	広島市	8月	3.00	2.78	0.22	0.67	0.33	0.33	1.00	0.78	0.22	1.11	1.11	0.00	4.71	2.86	1.86	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.43	0.43	0.00
		9月	2.56	1.89	0.67	0.67	0.22	0.44	1.22	1.22	0.00	2.33	2.22	0.11	4.86	2.71	2.14	0.14	0.00	0.14	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	全国	9月	2.27	1.11	1.16	0.70	0.27	0.43	0.48	0.29	0.19	0.83	0.66	0.17	3.46	2.20	1.26	0.43	0.24	0.18	0.00	0.00	0.00	0.05	0.04	0.01

定点数 STD定点 9 基幹定点 7

■ 新たに判明した病原体検出状況

(検査: 広島市衛生研究所)

診断名	主症状	年齢	性別	発症年月日	検査材料	検出病原体
感染性胃腸炎	発熱(39.4) 嘔吐	1	男	2013/09/02	糞便	エコーウイルス6型
無菌性髄膜炎	発熱(39.3) 髄膜炎	12	女	2013/08/30	咽頭拭い液	ヒトヘルペスウイルス7型
川崎病	発熱 発疹 上気道炎	0	男	2013/09/04	咽頭拭い液	ライノウイルス

* 感染症発生動向調査に基づく病原体定点搬入分のみ掲載

本週報は、速報性を重視していますので、今後調査などの結果に応じて若干の変更が生じることがあります。
なお、感染症情報の詳細についてはホームページでご覧いただけます。

URL <http://www.city.hiroshima.lg.jp/eiken/center.html>

【問い合わせ先】

広島市感染症情報センター/広島市衛生研究所 〒733-8650 広島市西区商工センター四丁目1番2号
TEL (082) 277-6575 FAX (082) 277-5666 E-Mail ei-seikatsu@city.hiroshima.lg.jp

2013年第41週(10月7日～10月13日) 7